プレスリリース

令和８年９月 15 日
教育局高校教育課

報道関係者　各位

文部科学省「高等学校等教育改革促進事業」に係る先導拠点の採択について

文部科学省が公募していた「産業イノベーション人材育成等に資する高等学校等教育改革促進事業」において、本県から申請していた県立高校３校が９月 15 日に採択されました。

６月に採択済みの新庄神室産業高校を含め、本県からの申請校（計４校）がすべて採択されたこととなりましたので、お知らせいたします。

記

１　採択された先導拠点と取組内容

類型	先導拠点	事業計画	結果
類型１	新庄神室産業高校	地域資源から価値を創出する実践的な人材育成拠点の形成	既採択（15 億円）
	米沢鶴城高校	地域産業の DX 化と持続可能な「ものづくり」を牽引するリーダーの創出	採　択（約 15 億円）
類型２	山形東高校	文理双方の資質・能力を兼ね備え、イノベーションを起こすリーダー人材の育成	採　択（約 17 億円）
類型３	庄内総合高校	誰一人取り残さない多様な学びと庄内の産業・文化が育む地域人材	採　択（約 15 億円）

＜類型１＞専門高校の機能強化・高度化（アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等）
＜類型２＞普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化（文理の双方の素養を有する人材の育成等）
＜類型３＞地理的アクセス・多様な学びの確保

２　採択額（上限額）
62 億円（先導拠点４校（既採択校を含む）、事業期間３年間の合計額）

３　事業期間
令和８年度から令和 10 年度

４　詳細は、別添の資料を御覧ください。

＜問合せ先＞
教育局　高校教育課
課長補佐　石黒　吉寛
電　話　023(630)3106
広報監　教育ＤＸ推進監（兼）教育次長
長岡　靖之